

京大ベンチャー起業塾

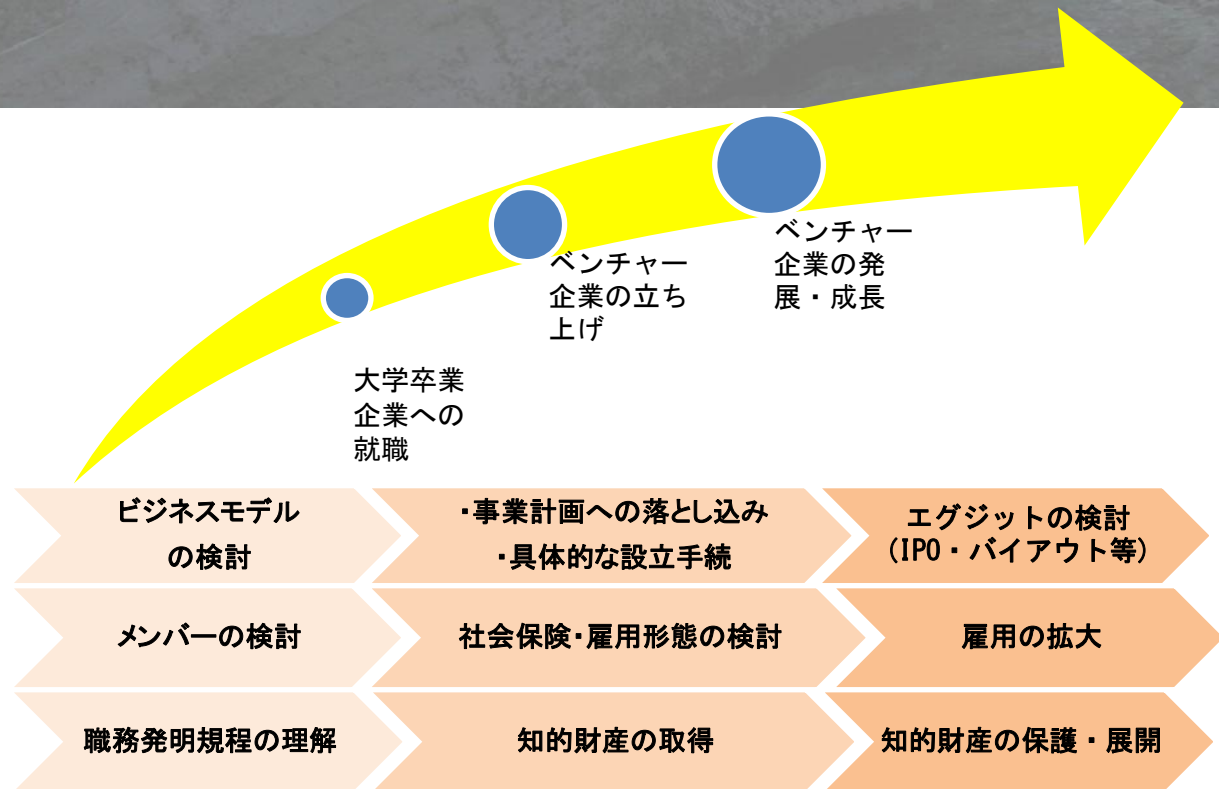
～今後、卒業後もしくは就職後、起業をするにあたっての、ベンチャー実務の理解～

網羅的な実務上の論点、ビジネスプランの作成方法を短期間で習得することにより、現在、就職・進学をするにあたり、将来的に大学発ベンチャーを立ち上げるノウハウを短期間で習得します。

【コンセプト】

今回の起業塾においては、京都大学OBの起業経験者の体験談を踏まえ、企業前に検討すべき事項から、起業時の実務的な論点、起業後のエグジットを検討する際の論点を体系的に取得することを目的としています。

また、ビジネスプラン発表においては、受講生の独創的なアイデアに基づくビジネスプランを作成し、パネリストによるコメントを得ることを目的としています。



11/9(土)13:00～17:40
弁護士・会計士・社労士による実務講義

11/9(土)17:40～19:00
ビジネスプランニング説明

11/10(土)10:00～13:00
ビジネスプラン発表・講評

京大OBの起業家による、経験談・ビジネスプランへのコメント

【主催】京都大学 産官学連携本部 イノベーション・マネジメント・サイエンス研究部門

【会場】京都大学総合研究2号館マルチメディア講義室

【受講対象】京大大学生・院生 【定員】40名 【受講料】無料

【申込方法】参加申込先：<http://p.tl/DuKw> 携帯電話等での申込は右記QRコードをご利用ください。

【事務局・問合せ先】京都大学産官学連携本部 中原(info-ims@saci.kyoto-u.ac.jp)








【プログラム】

1日目 2013/11/9(土)…座学	
13:00～13:20	～起業するにあたっての苦労・経験～ 【パネリスト】(株)のぞみ 代表取締役社長 藤田 功博
13:20～13:50	起業するにあたっての目標設定 ～米国ベンチャーの動向を踏まえたエグジットとは～ 【講師】あずさ監査法人京都事務所 公認会計士/マネジャー 春名 智之
13:50～14:00	休憩
14:00～14:50	起業するにあたっての組織・税務・労務 ～実践的な設立実務～ 【講師】公認会計士/税理士 濱田隆祐 社会保険労務士 尾鼻 則史
14:50～15:00	休憩
15:00～15:20	～起業後の株式公開に向けての苦労・経験～ 【コメンテーター】(株)クエストラ代表執行役 今村 元一
15:20～16:10	起業前後の事業計画・資金調達・資本政策 ～起業前後のプランニングから、エグジットを意識した対応～ 【講師】あずさ監査法人大阪事務所 シニアマネジャー/公認会計士 前田 信二
16:10～16:20	休憩
16:20～16:40	～起業にあたっての知的財産管理の苦労・経験～ 【コメンテーター】(株)ナールスコオペレーション 代表取締役 松本 和男
16:40～17:30	ベンチャー企業の知的財産戦略 ～起業前後の実務上のポイント、起業後の知財戦略策定～ 【講師】北浜法律事務所・外国法共同事業 弁護士 岡田 徹
17:30～17:40	休憩
17:40～19:00	翌日のビジネスプランニング発表に向けての手順説明、ビジネスプランニング作成に必要な基礎会計の説明、チーム分け、ビジネスプラン策定の開始。 【講師】あずさ監査法人京都事務所 公認会計士/マネジャー 春名 智之
19:00～未定	懇親会(自由参加。会場は当日の参加者で決定。受講者は無料)
2日目 2013/11/10(日)…ワークショップ	
10:00～12:00	ビジネスプラン策定
12:00～13:00	ビジネスプラン発表、パネリストによる講評 【パネリスト】 京都大学産官学連携センター寄附研究部門教授 木谷 哲夫 株式会社のぞみ 代表取締役社長 藤田 功博 (株)クエストラ代表執行役 今村 元一 あずさ監査法人 大阪事務所 公認会計士/パートナー 西田順一

【コメンテーター・パネリストプロフィール】

	<p>京都大学産官学連携センター寄附研究部門教授 木谷 哲夫【パネリスト】 1984年-1987年、1999年-2006年 マッキンゼー・アンド・カンパニーにて、アソシエートプリンシパル（準パートナー）を務める。自動車・ハイテク・機械業界等でのオペレーション改善、戦略立案コンサルティングを主に担当 1990年-1999年 日本興業銀行にて、金融支援スキームの構築、プロジェクトファイナンス、クレジットリスク審査業務、M&A アドバイザリー業務など企業金融業務を担当 2006年 米国の企業再建の専門家集団アリックス・パートナーズにてベンチャー企業、航空産業でターンアラウンド業務を担当 2007年 京都大学産官学連携センター寄附研究部門 イノベーション・マネジメント・サイエンス研究部門 教授</p>
	<p>㈱のぞみ 代表取締役社長 藤田 功博【コメンテーター】【パネリスト】 2002年 京都大学経済学部にてマーケティングを学び、知識を京都の観光活性化につなげるべく4回生で起業 2003年 京都大学経済学部卒業 京都観光を案内するガイドブックで数多くのベストセラーを生み出したほか、近年では寺社や飲食店の協力のもと、ライトアップや街おこしのイベントを企画、運営し、年間約5万人を動員している。</p>
	<p>㈱クエストラ 代表執行役 今村 元一【コメンテーター】【パネリスト】 2000年 京都大学大学院情報学研究科 修士号取得時に、ソフトウェア受託開発会社「四次元データ」を設立 2005年 ㈱四次元グループ（現シナジーマーケティング）代表取締役 COO 2007年 「シナジーマーケティング」（顧客管理：CRM）として大阪証券取引所ヘラクレス市場に株式上場 2008年 新たに業務プロセス管理（BPM）のクラウド会社「クエストラ」を設立 2010年 日本企業では初めて Gartner 「Cool Vendor」（世界）を受賞。目下、ビジネスソフトの世界輸出のため、奔走中。京大情報学同窓会のオープンイベント「超交流会」（5月ごろ）にも全力投球し、今や IT 業界では「京都のお祭」として有名に。</p>
	<p>㈱ナールスコアポレーション 代表取締役 松本 和男【コメンテーター】 1965年 京都大学大学院（農芸化学専攻）修士終了 1965年 田辺製薬㈱（現 田辺三菱製薬）入社、1966年農学博士を取得し（京都大学）、合成化学部長、副所長を務め、1993年取締役・研究開発企画センター所長兼特許センター所長、1998年取締役・常務執行役員・東京総括・東京本部長を歴任 2001年 田辺製薬㈱退社後、財団法人 日本医薬情報センター専務理事に就任。 2009年 京都大学化学研究所フェロー 2012年 株式会社ナールスコアポレーション 設立、代表取締役就任</p>
	<p>あずさ監査法人大阪事務所 公認会計士/パートナー 西田 順一 1985年 同志社大学商学部卒業 1988年 朝日監査法人（現あずさ監査法人） ベンチャー企業・中小中堅企業の IPO 業務に従事。 現在、起業成長支援本部の大飯責任者として IPO 業務に加え、企業の成長プロセスに合わせたアドバイザリー業務に従事。</p>

【講師プロフィール】

	<p>あずさ監査法人京都事務所 公認会計士/マネジャー 春名 智之 2006年 京都大学工学部建築学科卒業 2006年 あずさ監査法人 2011年-2013年 KPMG シリコンバレー事務所に駐在</p>
	<p>濱田会計事務所・クレアビズコンサルティング㈱代表取締役 公認会計士/税理士 濱田隆祐 1995年 関西学院大学経済学部卒業 1998年 朝日監査法人（現あずさ監査法人） 2012年 濱田会計事務所・クレアビズコンサルティング㈱設立。事業計画策定、資金調達支援、上場準備支援業務等を行っている</p>
	<p>社会保険労務士事務所 OYM 人事総務インスティテュート 社会保険労務士 尾鼻 則史 1988年 関西学院大学経済学部卒業 1988年 ㈱リクルートコスモス（現㈱コスモスイニシア） その後 IT ベンチャー企業、店舗開発系の第二創業企業、創業 100 年超の専門商社等で経営企画室長、取締役管理本部長などを歴任</p>
	<p>あずさ監査法人大阪事務所 公認会計士/シニアマネジャー 前田 信二 1994年 大阪大学経済学部経営学科卒業 1994年 朝日監査法人（現あずさ監査法人）金融機関監査・IPO 支援等に従事 『日本の新会計基準 Q&A-実務に役立つ 75 のポイント』（清文社他執筆）</p>
	<p>北浜法律事務所・外国法共同事業 弁護士 岡田 徹 1992年 大阪市立大学法学部卒業 1992年 松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社） 2004年 産業機器研究所 企画室、本社 知的財産権センター ライセンス契約部 他 2007年 京都大学法科大学院修了 2009年 司法修習修了（新第62期）、弁護士登録（大阪弁護士会）、北浜法律事務所・外国法共同事業入所</p>

【プログラム概要】

1日目 2013/11/10(土)・・・座学	
<p>起業するにあたっての 目標設定 ～シリコンバレーの動 向を踏まえたエグジ ットとは～ 【30分】</p>	<p>大学卒業後、もしくは、就職後に一定のアイディアに基づくビジネスを考え、 起業する際、主としてシリコンバレーにおける成功モデルをもとに日米のエグジ ットプランの動向説明。</p>
<p>起業するにあたっての 組織・税務・労務 ～実践的な設立実務～ 【50分】</p>	<p>起業するにあたって、会社設立時の登記・所在地を決定した後の実務を含め、 望ましい組織形態の解説。また、当初は赤字が想定されたとしても、税務上のメ リットを享受するための、起業コスト・起業後の税務対応の解説。 また、起業するにあたって、一人、もしくは、複数名で独立する際の労務上の 実務対応(年金・健康保険の対応)の他、パート・アルバイトを雇う場合の留意点 を解説。特に、労務関係の助成金の活用のポイントも解説。 結果として、起業するにあたっての必要資金が理解できます。 【キーワード】 ・会社としての登記場所の選定。インキュベーター等の公的支援機関の活用。 ・株式会社・個人事業主の相違による、社会保険のシュミレーション(厚生年金・ 国民年金、協会健保・国民健保の比較)。 ・組織形態の相違によるメリット・デメリット(株式会社・合同会社・LLP等)。</p>
<p>起業前後の事業計画・ 資金調達・資本政策 ～起業前後のプランニ ングから、エグジット を意識した対応～ 【50分】</p>	<p>起業前後の資金調達においては、事業計画の策定が重要であり、事業計画を策 定することと並行して、インキュベーター施設の活用、公的機関による補助制度 の活用のポイントを解説。 また、大学発ベンチャーの上場事例を踏まえ、起業後の資金調達の留意点、起 業時のあるべき株主構成、ベンチャーキャピタルから資金調達を踏まえた資本政 策の考え方を解説。 【キーワード】 ・経営革新計画による、資金調達他の活用。 ・金融機関からの融資におけるポイント ・上場する場合の議決権比率・ベンチャーキャピタル・ストックオプションのポ イント。</p>
<p>ベンチャー企業の知的 財産戦略 ～起業前後の実務上の ポイント、起業後の知 財戦略策定～ 【50分】</p>	<p>大学での研究、就職先での研究を通じて、独立を意識した場合の留意点を解説 します。また、実際、ベンチャー企業独自で研究開発を行う場合や、大手企業と 共同研究する場合の、ベンチャー企業が陥りやすいリスクへの対応方法につい て、松下電器産業(現パナソニック)知的財産権センター ライセンス契約部での 経験、弁護士としての経験を踏まえて解説。 【キーワード】 ・特許の他、コンピュータ・プログラムの著作権の解説。 ・特許出願・特許申請におけるコスト、メリット・デメリットの解説 ・大学研究・企業内研究成果・経験をベンチャー企業として起業化する場合の留 意点の解説 ・ベンチャー企業として、知的財産を活用する際の、創業者の特許・共同研究に おける留意点の解説。</p>
2日目 2013/11/11(日)・・・ワークショップ	
<p>ビジネスプラン策定 【120分】</p>	<p>ワークショップ形式(数名のグループ別での作業)で、各グループにおいて、ビ ジネス案を策定する際、各ステップ毎の対応策を検討して頂きます。 ビジネスプラン策定研修は、1日目の実務研修を踏まえて、体系的なビジネス プランの考え方を理解することを目的としています。 (ビジネスプラン策定のステップ) 市場検討→商品検討→販売検討→人材検討→行動計画→収支計画</p>
<p>ビジネスプラン発表、 パネリストによる講評 【60分】</p>	<p>各グループ別にビジネスプランを発表してもらい、実際に起業された、京大 OB の経営者に経験談を踏まえ、ポイントを解説してもらいます。</p>